

令和6年第12回加須市教育委員会定例会会議録		
招集の日時	令和6年12月16日 午後1時30分	
招集の場所	教育委員会室	
開会の日時	令和6年12月16日 午後1時30分	
閉会の日時	令和6年12月16日 午後4時35分	
出席者の氏名	小野田誠教育長、遠藤康江教育長職務代理者、猪股富美子委員、秋山哲也委員、松永修委員、片山上総委員	
欠席者の氏名		
会議に出席した者の氏名	齊藤千恵美生涯学習部長、中島高広学校教育部長、野本朋子こども局長兼学校教育部署理事、高貫貢生涯学習部副部長兼教育総務課長、蓮見晴美生涯学習部参事兼生涯学習課長兼加須文化・学習センター館長兼北川辺郷土資料館長、大原真理子生涯学習部参事兼図書館課長兼加須図書館長、高橋一也学校教育課長兼指導主事、田中浩学校教育部参事兼学校給食課長兼加須学校給食センター所長、関口久美子こども保育課長兼学校教育部主席専門員、植木孝幸子育て支援課長、小林英憲すくすく子育て相談室長、坂本征男生涯学習課主幹、秋山天学校教育課主幹兼指導主事、辻本康平学校教育課主幹兼指導主事、齊藤将宏子育て支援課主幹、杉田勝学校教育課教育専門員兼教育総務課教育専門員、岡田正道教育総務課主幹	
会期日程	第 1 第 2 第 3 第 4 第 5 第 6 第 7	会議時間の決定 会議録署名委員の指名 前回会議録等の承認 第44号議案 加須市文化財保護審議会委員の委嘱について 第45号議案 加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について 協議事項 (仮称)加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について その他
発言者	会議の概要	
小野田教育長	ただいまから、令和6年第12回加須市教育委員会定例会を開会します。 本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。 会議時間の短縮を図るため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。 本日は、傍聴希望者はございません。 【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了	
小野田教育長		

	するまでとすることによろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり) それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。 【日程第2 会議録署名委員の指名】
小野田教育長	日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は片山委員にお願いいたします。
片山委員	はい。
小野田教育長	【日程第3 前回会議録等の承認】 令和6年第5回臨時会及び第11回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。 会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。
小野田教育長	ご質疑、ご意見等ないようですので、第5回臨時会及び第11回定例会の会議録については承認ということによろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり) それでは、承認とします。
小野田教育長	日程第4 第44号議案「加須市文化財保護審議会委員の委嘱について」及び 日程第5 第45号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について」は、人事案件並びに個人情報を含む案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第2号及び第4号の非公開情報にあたります。 よって、日程第4及び日程第5は、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることによろしいですか。 (よろしい との声あり)
小野田教育長	それでは、これより会議を非公開といたします。 【日程第4 第44号議案「加須市文化財保護審議会委員の委嘱について」】 (全員賛成により原案可決) 【日程第5 第45号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について」】 (全員賛成により原案可決)
小野田教育長	これより会議の非公開を解きます。

小野田教育長	この後、協議事項「（仮称）加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について」の協議となりますが、市長部局の子育て支援課からの説明を求めますので、加須市教育委員会会議規則第１７条に基づき、関係課を入室させてよろしいですか。 （よろしいとの声あり） それでは、入室を認めます。 【日程第６ 協議事項「（仮称）加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について」】
小野田教育長	日程第６ 協議事項「（仮称）加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について」を協議します。 協議中の司会進行は、こども局長にさせます。
野本こども局長	協議事項「（仮称）加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について」協議をお願いします。 協議の内容等につきまして、子育て支援課長から説明させていただきます。
植木子育て支援課長	・（仮称）加須市こども・若者・子育て支援計画の素案について説明
野本こども局長	これより協議を行います。 ご質疑、ご意見等ございますか。
片山委員	各項で「ニーズ量の考え方」→「確保方策の考え方」と展開しております。「ニーズ量の考え方」において、文章にて「〇〇から算出しました。」とありますが、もう少しデータを混ぜ込んで表現した方が良いのではないのでしょうか。
関口こども保育課長 兼学校教育部主席専門員	「ニーズ量の考え方」欄に具体的なデータの記載がない４つの項目のうち、９８ページの「７ 子育て短期支援事業」については、データを追記したいと考えています。 一方、９２ページの「幼稚園・認定こども園（１号認定：３～５歳児）」、８７ページの「保育所・認定こども園（２号認定：３～５歳児）」、８９ページの「保育所・認定こども園（３号認定：０～２歳児）」の３項目については、ニーズ量の見込みの算出に際し、児童の年齢区分及び「市内幼稚園（保育所）等」・「市外幼稚園（保育所）等」・「市外のこども」の区分ごとに伸び率を算出するなどその過程が複雑であり、計画書にこれらを詳細に記載することは困難なため、記載を見送りたいと考えています。 ・ニーズ量の考え方における推計方法について説明
猪股委員	８４から８５ページの文書による説明内容が、一目で分かるような図表になっていないため、この図表にキーワードとなる文言を加える必要があるのではないのでしょうか。
関口こども保育課長	「加須市立幼稚園再編計画」をそのまま抜粋しましたが、この図だけでは説明

兼学校教育部主席専門員	と合致しておりませんので、工夫をしたいと考えております。
野本こども局長	「加須市立幼稚園再編計画」と本計画への記載の相違により誤解が生まれないよう、再度検討させていただきます。
松永委員	70ページ（3）学校教育の充実 エで、「外国語活用能力」という表現についてですが、おそらく、外国語を用いて他者と効果的にコミュニケーションできる能力のことではないかと考えています。学習指導要領等をもとに身に付けるべき資質・能力を示した方がよいのではないのでしょうか。
高橋学校教育課長兼指導主事	「外国語活用能力」という表現は、一般的に使用されている用語ではなく、「コミュニケーション能力」を意味していますので、より適切な表現を検討したいと考えております。
小野田教育長	それでは、協議を終わりにいたします。 いただいた意見を踏まえ、再度事務局で検討してください。
小野田教育長	【日程第7 「その他」】 日程第7 「その他」でございます。 諸般の報告をさせます。 斉藤生涯学習部長より順次報告をいたします。
斉藤生涯学習部長	・ 小学校の学級数増加に伴う施設整備について
中島学校教育部長	・ 教職員事故報告について ・ 学校情報報告について ・ 学力の向上の著しかった学級の先生の紹介について
野本こども局長兼学校教育部理事	・ 令和7年度の保育所、幼稚園、学童保育の募集状況について
小野田教育長	それでは、委員さんの方で、説明がほしい資料はございますか。
秋山委員	「令和6年度加須市ヤングケアラー実態調査」において、改めて重要だと感じたのは、「正確に」ということです。調査結果を見てみると、回答内容が「わからない」と答えた小学校4年生から6年生が31%、中学生が21%とまだ多い状況です。「ヤングケアラーについて知っていましたか」という質問に対して、小学生の約85%がよくわからない状況であり、前回の調査でも十分な認識がなかったのではないかと推測しています。 調査を行うこと自体は非常に重要ですが、ヤングケアラーに関する理解を深めるために、まずは説明の時間を設けることが重要だと思います。調査を実施する前に、もう少し勉強や説明の機会を増やしていただければ、より精度の高い調査ができるのではないかと感じました。
小林すくすく子育て	ヤングケアラーについての調査を行う際、イラストを交えてヤングケアラーは

相談室長	こんな子どもたちですということを示しました。 調査結果を見ると、小学生の中では、4年生、5年生、6年生と進むにつれて「わからない」の割合が減少しています。ヤングケアラーとは何かという理解を深めてもらうよう周知してまいりたいと考えております。
松永委員	小中学校の教員の働き方改革についてお伺いしたいと思います。働き方改革が進んで、業務を勤務時間内に納めるということが実現しており、これは本当に大きな成果だと感じています。以前は実効性が見えにくかったのですが、今ではしっかりと見えるようになってきました。 ある小学校では、12月に授業日が17日ある中で、短縮授業日が13日、通常授業日が4日でした。標準授業時数を守りつつ、余剰時間をカットして、6時間授業を5時間にするなどの工夫がうまくなされています。 この改革にはかなりの工夫が必要だったと思いますが、その成果が出ていると感じます。しかしながら、学習内容を習得する時間が十分に確保されているのかという点に少し心配もあります。標準の35週で計算しているので、余剰時間があるのはわかりますが、特に若い教員にとっては進度が遅れたり、習熟が十分でないまま先に進まざるを得ないことがあるのではないかと気になっています。 次に、保護者の理解についてです。帰宅後の家庭での受け皿が必要となりますが、保護者からは「12月の下校は小学生と幼稚園の年少が同じ時間だよね。」という声もあります。これは心配の声というよりも、そのことについて理解を求める形のものだと思います。十分な説明がされていると思いますが、保護者の理解がどう進んでいるのか、お伺いしたいと思います。
高橋学校教育課長兼指導主事	学習進度についてですが、特に若い教員は、学年ごとに相談しながら、進度や内容を共有して進めています。この点について、学校から特に意見や質問はありません。 次に、保護者への理解についてですが、年度当初にしっかりと保護者への説明を行い、時間割についてもご理解いただいております。その後、保護者からの意見や質問は現在のところ、聞いておりません。
小野田教育長	それでは、報告を終わります。
小野田教育長	以上で、令和6年第12回定例会の議事日程は、終了といたします。 次回、令和7年第1回定例会は、1月27日（月）に開会しますので、よろしくお願い申し上げます。 これをもちまして、令和6年第12回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和7年1月27日

教 育 長 小野田 誠

委 員 片山 上総

書 記 岡田 正道